

トラック7

*兄さんの帰りを見送る短いお話です
名残惜しいような、そんな雰囲気です

『それじゃあ叔母さん、兄さんを駅まで見送ってきますね』

『さっ兄さん、行くよ』

『それにしてもあつという間だったね』

帰ってきたその日に縁談して、次の日には川に行って花火大会』

『どう？身体は疲れたまんまだと思うけど、心の方は十分に休めたでしょ？』

『だって、駅で見た時と今の表情全然違うもん』

『うん！やっぱり今の方がいい顔してる』

『こうなるならやっぱり定期的に帰ってきた方がいいと思うけど…』

『あつ、もう駅に着いた』

寄り道しないとやっぱり近いね』

『私の見送りはここまで』

兄さん、今年は帰ってきてくれてありがとね
本当、感謝してる』

『向こうに帰ったらちゃんと連絡してね？』

それから同居する件、その返事も待ってるから』

『ああ、もう電車来ちゃった』

これ逃したら次は1時間後だからもうお別れだね』

『連絡、待ってるからね
ばいばい』